



## 歯科検診が終わりました

# お子さんの口の中の様子はいかがですか？

早目の治療を  
お願いします



今年はコロナウイルス感染症予防対策のため、歯科検診が例年より遅くなったの実施でした。

長期の休校もあり生活リズムがつかみにくく、またマスク生活で子どもたちの口の中の様子が見えない中で、むし歯や歯肉の様子はどうか？と心配をしていました。永久歯のむし歯はあまり増えてはいないものの、永久歯の「CO」（むし歯になりかかっている歯）がとても増えています。

「CO」は歯みがきの改善・おやつを取り方の見直し・予防処置により、むし歯に進行するのを防ぐことができます。「CO」があったお子さんは治療や予防処置の必要がないか、まずは歯科医さんへの受診をお願いいたします。

### 歯科検診をしてくださった校医先生のお話です

#### ○乳歯のむし歯が増えています

低学年では乳歯のむし歯が治療されずに、歯肉が腫れている様子が見られます。治療が進んでいないお子さんの口の中ではどんどんむし歯が増えています。早めに治療をすすめてください。

#### ○高学年で歯肉炎・歯垢のあるお子さんが増えています。

高学年になると歯ぐきが赤く腫れているお子さんが増えています。高学年になるにつれて、子どもの口の中を見る機会は少なくなりますが、この機会にお子さんの口の中をのぞいてみてください。



むし歯が進んで、根っこにまでむし歯菌が広がると、乳歯の下で待っている永久歯にまで、影響が出てきます。

まだまだ子どもたちは自分だけでは口腔内を管理することはできません。

保護者の皆様のご協力をいただきながら、将来は自分で自分の健康を管理していける力の基礎を身に付けていってほしいと願っています。

大人の歯が生え揃う小学生の間に、“食後に歯みがきをしないと気持ちが悪い”という感覚を身につけていきたいですね。





# 二田っ子の口の中の様子です

4・5年生での  
むし歯が増えていま  
す。

むし歯が治療されてい  
ないお子さんの口の中  
で、新たなむし歯が出  
来ています。早めの治  
療をすすめましょう。

## 昨年度の値と比較すると・・・

- 永久歯のむし歯（治療済みも含む）がある人  
12.1%（19人） ⇒ 9.8%（14人）
- 一人当たりの永久歯のむし歯の数  
0.25本 ⇒ 0.15本（H30年柏崎市平均 0.14本）
- 歯肉炎になりかかっている人  
5.1%（8人） ⇒ 5.6%（8人）

高学年で増えています。  
歯肉が赤くなり、歯みがきをすると、歯  
肉から血がにじんでくるお子さんはい  
ませんか？なり始めの今なら、丁寧な歯  
みがきで治すことができますよ！！



永久歯のむし歯は特に早目に治療をしてください。

歯科検診の結果、治療・検査が必要なお子さんに「歯の治療勧告書」をお渡ししました。  
歯の治療は早ければ早いほど、痛みもかかる時間も治療費も少なくて済みます。早目の  
受診をお願いします。

むし歯を治療せずにそのまましていると、むし歯が進行するだけでなく、  
口の中のむし歯菌が増え、周りの歯もむし歯になりやすくなってしまいます。  
大人の歯に生えかわる小学生の時期にいかに歯の手入れをするかが、一生  
の歯の健康を左右します。



少し涼しくなりました  
体を動かしてみませんか

本日、「わたしのけんこう」を持ち帰りました。  
歯科検診と8月に行った身体測定の結果が記入されていますので、  
ご確認いただき、確認印を押して学級担任へご提出ください。  
また、成長の様子をお子さんと確認しながら身長・体重のグラフも  
ご家庭で記入してください。



私たち大人も“コロナ太り”が気になるところですが、子どもたちもステイホームと熱中  
症予防から例年に比べ活動量がグンと減っており、肥満度の増加が心配されています。お  
子さんの肥満度はいかがでしたか？

子どもたちはこれから身長が伸びていきますので、ダイエットで体重を落とす必要はあ  
りません。今の体重をキープしながら、身長が伸びるのを待ちましょう。

そのためにも、毎日同じタイミングで体重を計ってみることをお勧めします。体重計に  
乗るだけでも、体を動かそう！おやつに気を付けよう！と意識がグンと変わってきます。

学校でも、月1回程度のペースで身長・体重を測って経過を見ることができます。  
希望される方は、連絡帳・メモ等でお知らせください。

『わたしのけんこう』は、9月25日（金）までに学級担任へご提出ください。